

科目名：海外事情Ⅱ<アジア>		選必	2単位 (90時間)		
(Current Issues in Asia)					
履修年次/時期：1・2年次 前期 授業形態：講義、演習、実地研修					
主担当教員：国際交流委員会委員長〈角田 晃〉					
担当教員： 国際交流委員会委員					
学修目的	中華民国（台湾）の歴史と文化を学び、異文化に対する見識を養うこと、英語Ⅰ.Ⅱ.Ⅲにおいて学習した英語会話力を発展させ、食事、ショッピング、観光など様々な場面でコミュニケーションをとることを学修目的とする。 CP:1 に関連する。科目 No. S1A03S06・S2A03S03				
この科目 が目的と している DP	1. 医療専門職としての 倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。			
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。			
	2. 医療専門職として健 康問題の発見と課題に取 り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	◎		
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。			
		(3) 社会の動向に关心をもち、学び続ける力を有する。	○		
	3. 口腔の健康支援を通 し、全身の健康を守る高 度な専門的能力を有す る。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。			
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。			
		(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。			
◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP					
○： この講義・演習・実習と関連がある DP					
到達目標	1) 中華民国の概要を知る。 2) 中華民国の歴史、社会事情、文化について理解する。 3) 中華民国の医療を理解し、我が国の医療事情と比較できる。 4) 海外を安全に旅することを理解し、実践できる。				
授業概要	実際に英語圏の国に行って、現地の人や自然や文化と親しむことを通して、英語Ⅰ・Ⅱにおいて学習した英語会話力を発展させる。 1) 台北市内を中心に歴史的建造物、文化施設を見学する。 2) 本学との間に協定があり、かつ訪問実績のある高雄医学大學病院で現地研修（病院見学、高雄医学大学学生との交流）を行う。 3) 参加者自身がテーマを設定のうえ目的地を訪問し、アジアの社会事情や文化を体験する。 費用は参加人数によって多少異なります。詳細はオリエンテーション時に説明します。				
評価方法	講義の理解度（25%）、実地研修（30%）、事後レポート（45%） レポートに対するフィードバックは必要に応じて適宜行う。				
予習・ 復習時間	【予習】0.8時間 【復習】0.8時間				
教科書	なし。				

参考書	ガイドブック（指定はありません）。図書館に関連書物、雑誌がありますので参考にして下さい。
オフィスアワー 連絡先	国際交流委員会委員長が最初の授業で公示。

基礎分野

衛 1-6・2-3

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	研修概要説明会	予習：中華民国（以下・台湾）について 復習：手続きについて、書類の整理 キーワード：海外研修	講義 国際交流 委員長、委員
2 (/)	旅行概要について	予習：海外渡航の手続き、台湾の概要 復習：海外渡航の手続き、台湾の概要 キーワード：渡航手続き	講義 国際交流 委員長、委員
3 (/)	台湾 基礎講座	予習：台湾の概要、日常語 復習：台湾の概要、日常語 キーワード：台湾の歴史	講義 国際交流 委員長、委員
4 (/)	自由研修プランニング、専門家による指導	予習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、台湾の医療事情、プランニング 復習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、台湾の医療事情、プランニング キーワード：プランニング	講義 国際交流 委員長、委員ほか
5 (/)	結団式	予習：海外渡航安全について 復習：海外事情引率者の話から本研修についての説明の確認 キーワード：渡航の安全	講義 国際交流 委員長、委員
6-9 (1日)	現地での研修 5日間（出国）		実地研修 引率教員
10-13 (1日)	現地での研修（期間中、高雄医学大学での研修、中正祈念堂、台北101展望台、九份、忠烈祠、国立故宮博物院などで研修及び自由研修。）	キーワード：左記の建造物や施設	実地研修 引率教員
14-17 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
18-21 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
22-25 (1日)	現地での研修（帰国）		実地研修 引率教員

26 (/)	事後学習、レポート提出		講義 国際交流 委員長、 委員
----------	-------------	--	--------------------------